

伊藤村長就任あいさつ



常に”新しい風”・”新しい思考”で

会の出来事とは思えない凶悪犯罪が、連日のように報じられています。

この地球上に住む者の共同の責任とらえ、一日も早く正常な社会を取り戻したいものです。

当村は、今日まで村創りの基本は人創り、特に生きた教育の推進を計るため、青少年時代より、村創りに積極的に参画する里を理解し、ふる里を育むほのぼのの教育の実践と、国際化時代に向けての中学生の海外体験・下條大学・図書館等の更に充実を計ります。

又、少子高齢化の時代に、持続可能な福祉システムの確立を計るため、文化施設の充実、若者向け住宅、徹底した子育て支援を行い、長寿社会の中で今まで頑張ってこられたお年寄りの皆さん、これから安心して住める「共に

村民の皆様に心からのあいさつを申し上げます。

六月に行われました村長選挙には、多くの皆様方の御支援をいただき、再度、村長という重責に就任せていた大ききました。

過去の貴重なる経験と、全村民の皆様をはじめ、国・県、市に多くの関係する皆様方の御協力をいただき、重い任務を果たして参ります。

さて、変革の時代、いつ何が起きててもおかしくない時、突如として発生した原油高、これが全てに悪影響を及ぼし、満した社会、又とても人間社

ます。

又、女性の自主的活動を計るため、各種機関への積極的登用と巾広い視点での交流を

計り、結婚問題にも前向きに取り組んで参ります。

又、年々増加する若い皆さんの対話を重ね、フレッシュな意見を行政の中に組み込んで参ります。

皆さんが、自信とやる気の出る地域を目指すには、人口増を計ることが必須の条件です。更に魅力あふれる村にして、交流人口・定住人口の増を計り、付加価値の高い観光型の農業、商工業の活性化と振興を計ります。

又、IT化時代に、次世代にも通用する「音声告知システム」も今年中に全んど完成します。

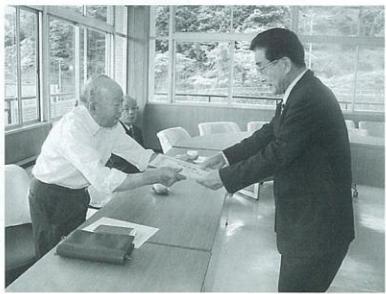
今迄地方、公共交通機関等全ど無い条件の中で、皆

様方が歯を食いしばり頑張られ、全国でも有名なる下條村にしていただきました。

これからは、待望久しかった三遠南信道も現実のものとして考えられる様になりました。リニアの新幹線もあり、道州制の問題も、急浮上して来ました。

今迄余り恵まれない地域だけに、正に千載一遇のチャンスです。この機会に更に各自治体とも連携を密にして、その対応に誤りなき様つとめ、次の世代・子や孫に、胸を張って申し送れる社会の実現に全身全霊で頑張ることをお誓い申

し上げります。
終わりにあたり、皆様方の御健勝を心より御祈念申し上げ、あいさつといたします。



村長選挙の結果

任期満了（七月二十四日）に伴う村長選は、六月二十九日投票、即日開票され、無所属の伊藤喜平氏が再選を果たしました。

投票率は八一・一五%でした。

平成20年6月29日執行
下條村長選挙

候補者別得票数

党派名	候補者氏名	得票数	得票率
無所属	伊藤喜平	1,955	75.3%
無所属	折山やすひろ	643	24.7%
投票総数	2,618票	有効投票	2,598票
(投票率 81.15%)		無効投票	20票